



予選レポート

2024/10/13 Rd-7 FUJI SPEEDWAY

天候：晴れ 気温：23℃ 出走台数：21台

週末ダブルヘッダーの2戦目となる Rd7 富士スピードウェイ。

昨日の Rd6 第1予選 A組首位獲得ながら第2予選で失速した牧野選手は、チャンピオンシップ争いに留まるためにも予選でのポイント獲得が欲しいところ。

また、昨日は僅差でシーズン3度目の予選2位となった太田選手もスーパーフォーミュラ初ポールポジションを目指し予選に臨んだ。

予選開始のタイミングで昨日よりやや気温は高いものの、路面温度は26度とほぼ同じ。

第1予選 A組の太田選手は、好感触だった昨日のセットアップに若干の修正を加えてセッション残り7分を切ったところでコースイン。ウォームアップラップを2周回挟んでアタックへ。ところが、第2、第3セクターでタイムを伸ばせず7位に終わり、今シーズン初めて第2予選に進むことが出来なかった。

B組 牧野選手は、A組太田選手のコメントからコースイン直前にセットアップに手を加え、残り7分でコースへ。特に第3セクターで好タイムを記録し、第1予選 B組トップ通過で第2予選へ。

続く第2予選、牧野選手は路面状況の変化を見越し、エンジニアと相談しセットアップに変更を施す。

セットアップ修正が功を奏し第2セクターで全体ベストタイムを記録するが、反面ストレートでのタイムロスがあり5番手タイム。4番手岩佐選手のペナルティにより、予選4位となった。

5：牧野任祐 選手 予選4位 (第1予選B組1位、第2予選4位)

昨日予選の自身のミスを取り戻すべく予選に臨みました。第1予選では各セクターでベストタイムを記録でき首位通過できました。第2予選に向けては、結果的にちょっと攻めすぎた部分もあったかなと思います。2列目スタートは十分優勝を狙えるポジションですが、予選でポイントが取れていないことが課題ですね。

6：太田格之進 選手 予選14位 (第1予選A組7位)

昨日の予選2位の好感触もあって、今日の予選ではポールポジションへの期待が持てる状況だったのですが、残念ながら今シーズン初めて第2予選に進むことが出来ませんでした。タイヤのグリップ感が感じられず、また自分自身ももっとやれることがあったと思う部分があります。午後の決勝に向けては、昨日レースの後半の失速に対応するセットアップを考えているので、後方からの巻き返しでポイントを持ち帰りたいと思います。